

伊丹市ふるさと寄附を活用した 事業のご報告 【H30(2018)年度】

保育待機児童ゼロを目指しています ＜幼児教育の充実＞

「市長におまかせ」から活用しました

【概要】

幼児教育充実のために4・5歳児を対象として保育料等を無償化するとともに、市立認定こども園等の整備を推進しています。



「日本一 安全・安心なまち」を目指しています ＜まちなかミマモルメ利用促進＞

「市長におまかせ」から活用しました

【概要】

前年度に引き続き、小学1年生を対象にまちなかミマモルメの無償化を実施するなど、こども達の安全・安心の確保を推進しています。



まちのにぎわいづくりを推進しています ＜いたみ花火大会の開催＞

寄附金充当額：11,500千円

【概要】

毎年8月下旬に開催し、関西では夏の最後を彩る「いたみ花火大会」。

約65,000人の来場があり、まちの活性化につなげています。

※大会の安定的な運営のため、毎年一定額を充当しています。



伊丹の特色を活かした教育を推進しています ＜全国高等学校なぎなた大会の開催＞

寄附金充当額：3,000千円

【概要】

伊丹には日本三大私設道場の1つである「修武館」があります。「なぎなた」の全国大会を開催し、伝統武道の継承とスポーツの振興を行っています。

※大会の安定的な運営のため、毎年一定額を充当しています。



その他、「国際交流・多文化共生・平和」「支え合う福祉と健康づくり」「良質で豊かな環境づくり」等にも、みなさまの寄附を活用させていただきました。

ふるさと寄附にご協力いただきまして、誠にありがとうございました。